

〈授業像に込められた願い・・・〉

個人差に合わせた学習を進めながらも一緒に成長していると感じられるような授業を仕組むことで、子どもたちの思いに応えたいと思う。自分の思いを言葉で伝え合うような場を設定し、教師の支援のもと、友達と関わらせるようにする。

個別学習では、学習に見通しを持たせること、ご褒美タイムを設けることで学習への意欲を高めるようにする。また、「間違いは誰でもある」を合言葉に間違えた後の指導を大切にすることで失敗をおそれないたくましさを育てていきたい。更に「できた」「分かった」という成就感や達成感を味わえるようにする。

大藤小のやくそく（R）を意識して生活させ、自分のしたいことと守らなければならないことの折り合いをつけられるように声を掛ける。また、時と場に応じた言動ができるように、ソーシャルスキルを取り入れる。落ち着いた教室環境の中で、どの子も笑顔で過ごせるように配慮する。